

令和元年度 江別市葬斎場の管理運営に対する評価について

担当部署 生活環境部市民生活課

1 指定管理者

| | |
|-----------|---------------------|
| (1)指定管理者名 | 株式会社 東洋実業 |
| (2)指定期間 | 平成30年4月1日～令和4年3月31日 |
| (3)業務の範囲 | 葬斎場の管理運営 |

2 利用者数等の状況

| 項目(利用人数、催し物参加者数、苦情件数、満足度等) | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 |
|----------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 火葬件数 | 1,309件 | 1,355件 | 1,366件 | 1,351件 | 1,363件 |
| 待合室利用者数 | 21,644人 | 22,195人 | 20,896人 | 21,082人 | 18,649人 |
| 死体動物焼却頭数(収骨あり) | 616頭 | 690頭 | 718頭 | 704頭 | 666頭 |
| 死体動物焼却頭数(収骨なし) | 953頭 | 920頭 | 1,002頭 | 1,121頭 | 1,080頭 |

3 管理に係る業務の実施状況

| 評価項目 | 執行状況(指定管理者記載) |
|---------------------|---|
| (1) 施設等の維持・管理に関する業務 | <ul style="list-style-type: none"> ・建築物・設備等の日常点検、法定点検及び日常清掃、特別清掃、受水槽清掃、機械警備、庭園管理、駐車場等構内除雪業務を実施。施設の適切な維持管理に努めるとともに、施設利用者の安全確保に努めました。 ・修繕関係では収骨室排煙オペレーター金具交換工事、暖房調節器外気温度検出器交換工事、待合室1号～3号室窓ガラス遮光フィルム施工等を行いました。 |
| (2) 自主事業に関する事 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等足の不自由な会葬者のために待合室の1人用の椅子を増やしました。 ・庭園に面したロビーに1人用の木製椅子5脚を設置。墓参の折にトイレ利用等で立ち寄る市民に好評です。 ・地元の写真愛好家の写真展を通年で開催。トップライトからの自然光で作品を鑑賞できます。 ・自動販売機コーナーを改装、授乳室を設置しました。 ・水槽でメダカの飼育を始めました。 |
| (3) 管理執行体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員の6名体制を維持。施設の特殊性から退職者の職員補充に約7ヶ月間を要した時期もありましたが、20～30代の若手男女が業務の担い手となっています。 ・日常清掃業務は4時間のパート職員4名を配置。友引を除く毎日、交代で2名が業務に従事しており、火葬件数に応じて勤務時間の延長及び増員により対応しました。 ・ペットの火葬需要に対応するため、12月～3月中旬の期間を除き、友引に職員1名を配置しました。 |

| 担当課モニタリング結果 | |
|-------------|--|
| 評価 | 自主事業により利用者の利便性向上や癒しの空間を提供するなど、利用者サービスの向上が図られている。また、職員補充に時間を要した時期があるものの、職員体制の充実により安定した管理運営を行っており、評価できる。 |
| 指摘事項 | なし |

4 施設の利用状況

| 評価項目 | 執行状況(指定管理者記載) |
|--------------------|---|
| 施設等の利用許可(貸館)に関する業務 | <ul style="list-style-type: none"> ・火葬件数1,363件のうち江別市内1,174件(86.1%)。残り188件(不詳1件除く)は札幌など市外利用者。年間の火葬日数は303日で、友引以外(305)日の99.3%を占めました。平均火葬体数は4.50体(30年度4.46体)。 ・待合室利用者は18,649人で、家族葬の増加等の影響により前年度より2,433人減少しました。 ・使用料等の収納事務は、待合室373件、3,750,000円、火葬炉58件、1,107,200円、胞衣炉598件、466,400円、動物炉1,218件、3,012,100円の総計2,247件、8,335,700円を納付しました。前年度対比589,000円の減収となりました。 |

| 担当課モニタリング結果 | |
|-------------|--|
| 評価 | 火葬件数はほぼ横ばいであるが、施設の稼働率も高く、それに伴う職員体制の充実を図っている。使用料は、指定管理者の収納事務分(動物火葬や市当直受付分使用料など)は減額であるが、市の使用料収入総額では微増となっている。 |
| 指摘事項 | なし |

5 収支状況

| 評価項目 | 執行状況(指定管理者記載) | |
|----------|---------------------|---------------------|
| | 実績 | 計画 |
| 経費等の収支状況 | ①〔収入〕 | ①〔収入〕 |
| | 指定管理料 47,394,000 円 | 指定管理料 47,394,000 円 |
| | 自主事業収入 円 | 自主事業収入 円 |
| | 合計 47,394,000 円 | 合計 47,394,000 円 |
| | ②〔支出〕 | ②〔支出〕 |
| | 職員給与等 19,278,242 円 | 職員給与等 21,541,000 円 |
| | 需用費 13,489,135 円 | 需用費 16,122,000 円 |
| | 使用料及び賃借料 381,101 円 | 使用料及び賃借料 366,000 円 |
| | 役務費 189,870 円 | 役務費 186,000 円 |
| | 賠償保険 343,190 円 | 賠償保険 344,000 円 |
| | 管理料・委託料 6,628,491 円 | 管理料・委託料 6,579,000 円 |
| | 法人管理費 2,256,000 円 | 法人管理費 2,256,000 円 |
| | 合計 42,566,029 円 | 合計 47,394,000 円 |

| 担当課モニタリング結果 | |
|-------------|--|
| 指定管理料の変更 | 無し <input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> |
| | 変更前 円 → 変更後 円 |
| | 変更理由 |
| 評価 | H27～29年度の火葬炉の改修により、炉が大型となったため灯油の使用料が微増傾向にあるが、企業努力により低価格で調達されている。また、施設の特異性から職員採用に時間を要したが、施設運営は安定して行われている。 |
| 指摘事項 | なし |

6 その他

| 評価項目 | 執行状況(指定管理者記載) | |
|-----------------------|---|----|
| | 実績 | 計画 |
| (1) 来場者からの意見・要望等の対応 | ・待合棟ロビーの意見箱には収骨業務等で9件の投書が寄せられました。「お骨を丁寧に扱っていただき感動しました」、「若い女性職員の優しい対応に癒されました」等、感謝の言葉がつけられ、職員の励みになりました。 ・施設の使い勝手では、生活様式の洋風化が一般的なため待合室(和室)に椅子の設置を望むご意見がありました。 | |
| (2) 利用者サービス向上のための取り組み | ・設置条例で午後4時までの開館時間を5時まで1時間延長、火葬件数の増加に対応しました。お盆期間中は午後6時まで開館し、墓参者の施設利用等サービス向上に取り組みました。 ・南向きの庭園に面している待合室1号室～3号室の窓ガラスに遮光フィルムを貼りました。夏の日差しを大幅にカット、冬季間は室温を逃さない断熱効果があります。 ・高齢者等足の不自由な会葬者のために待合室に配置している1人用椅子を増やしました。 ・自販機コーナーを改装、授乳室を設置しました。 | |
| (3) その他特記事項 | ・待合棟ホール、トイレ洗面台に2月18日、アルコール消毒液のスプレー容器(消毒液の使用終了後は次亜塩素酸水で代用)を置き、会葬者等への新型コロナウイルスの感染防止に努めました。 ・ウイルスの飛散防止のため、3月24日から男女トイレの温風ジェット乾燥機は使用禁止とし、代わりにペーパータオルを設置しました。 | |

| 担当課モニタリング結果 | |
|-------------|--|
| 評価 | 利用者サービスの向上が図られており、意見箱の投書も概ね良好である。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための消毒液設置や注意喚起も適切に実施された。施設整備の要望は担当課で検討する。 |
| 指摘事項 | なし |

7 昨年度の改善指摘事項の対応

| 改善指摘事項(何を、いつまでに) | 担当・分担 | 対応状況(進捗、納期) |
|------------------|--------------|-------------|
| なし | ・市 ・指定管理者 | |
| なし | ・市 ・指定管理者 | |

8 指定管理者外部評価委員会による総合コメント

総合的に問題はなく、良好な管理運営であると評価する。
 自販機コーナーを改装して設置した授乳室がより快適に使用されるように、カーテンを付けたり花を置く等し、利用者の立場に立ったサービス向上についても積極的に取り組んでいる。
 今後についても、会葬者や参列者に配慮し、引き続き、施設の適正な管理運営に努めていただきたい。